

楽しく美しい まちづくり通信...⑦2

産業のベースキャンプ

えっ！時計だけじゃないの？

整備された市道に導かれるように左折して一〇二分、総面積一五・八ヘクタールの工業団地が目の前に開ける。

高台に上りその広さを実感するが、緑の大地の中に一棟建つ真新しい「SII・二戸時計工業株式会社」の横文字看板に引かれ、門をくぐる。

突然の訪問の旨を告げると、社長さん自らが快く工場内を案内し説明してくれた。

途中で製造部長さんも

加わり、製造内容、作業工程を聞くが、専門用語のオンパレード。門外漢には難しすぎてなかなか理解できず、お二方には大変失礼な質問をしたと、帰ってからしきりに反省した。

「水晶時計の命は、回路ブロックの出来・不出来によります」と語る社長さん。メカ時計（ゼンマイ式時計）は、一秒を二十回程度に分割して時を刻むが、最新の水晶時計（文字盤「クォーツ」と記載されている時計）

は、それが約三万二千回と格段の精度の向上とのこと。

作業場では、回路ブロックを作るために、①ダイアタッチ②ワイヤーボンディング③ユニツト電特④素子付などの回路実装が行われている。

その他、時計組み立て、クレドール・ドルチェなど高級品用メカ時計の部品加工のエリアに分かれて、百名を超える社員が作業をしている。

精密機器を扱う作業場では、ちりやほこり・けばが厳禁であり、社員は帽子を被り、防じん服に着替え、靴を履き替えることが入室条件。さらには、エアージャワリーの部屋を通って、初めて作業場に入ることが許される。

作業場は明るく、整然と並んだ各種機器の多さに驚かされるが、全体を見渡すと、若い社員が多く、根気のいる作業を黙々とこなしている。

時計は、大量生産の時代。香港などを旅行して、一個数百円の時計をおみやげに買った経験のある方もいるかと思うが、文字盤には「メイドインジャパン」

の文字が刻まれている。

「時計は、ムーブメント（時計の中心）がしっかりしていれば、日常生活の中での使用は十分です。そしてそれは大量生産できるものであり、安価なムーブメントとアジア各地での外装組み立てにより驚くほど安い時計ができるのです」と製造部長さんの説明。

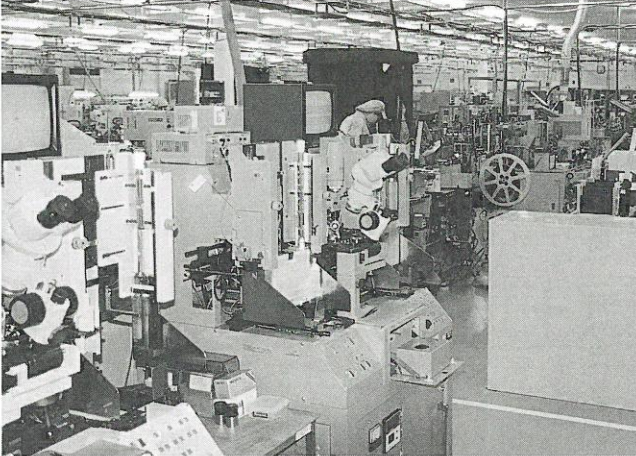
「当社は、グループの中でもデジタル組み立てがメインであり、需要は伸びています。今後は、時計の技術を生かしたカラープリンターやラピュター（腕時計型のコンピューター）の生産も手がけています」と語る社長さんは、回路実装の絶対的な自信を語る。

そして、その腕に巻かれたゼンマイ式の時計が、憧れだった頃の価値を回顧させ、ゆっくりと、しかし、止まることなく進む秒針が、今後の多角化への決意を語っていた。

はじめて訪れた工業団地。そこで世界の最先端を行く科学技術の一端に触れることができた。

工業団地以外にも、市内には多くの工場があるが、そこでどんなものが製造されているか興味をわいてきた。そして、この工業団地に新しい工場が軒を連ねる日が一日も早く来るよう期待された。

二戸時計工業（株）の操業風景



- 11日（水）市民生活相談（第3相談室）
- 12日（木）
- 13日（金）
- 14日（土）
- 15日（日）終戦記念日、全国戦没者追悼式
- 16日（月）
- 17日（火）
- 18日（水）
- 19日（木）法律相談（第3相談室）、2歳歯科健康診査（保健センター）
- 20日（金）
- 21日（土）
- 22日（日）
- 23日（月）処暑
- 24日（火）
- 25日（水）
- 26日（木）
- 27日（金）
- 28日（土）
- 29日（日）
- 30日（月）
- 31日（火）



★8月★

8月11日～9月10日